

## 令和7年度

### 総合型選抜 学生募集要項

▶ 大学入学共通テストを課さない

経済科学部  
工学部

▶ 大学入学共通テストを課す

理学部  
創生学部

令和6年8月28日 改訂

新潟大学

◎新潟大学入学者選抜日程（総合型選抜）

▶ 大学入学共通テストを課さない

事 項	経済科学部
WEB登録期間	令和6年 9月5日（木）～9月17日（火）
出願期間	9月12日（木）～9月17日（火）
受験票ダウンロード通知	9月24日（火）
2段階選抜における 第1段階選抜実施有無の発表	9月24日（火）
2段階選抜における 第1段階選抜結果の発表	10月24日（木）
受験案内ダウンロード通知	10月24日（木）
試験日	11月16日（土）
合格発表	12月12日（木）
入学手続	令和7年 2月18日（火）・2月19日（水）

事 項	工 学 部
WEB登録期間	令和6年 8月26日（月）～9月4日（水）
出願期間	9月2日（月）～9月4日（水）
受験票ダウンロード通知	9月11日（水）
2段階選抜における 第1段階選抜実施有無の発表	9月13日（金）
2段階選抜における 第1段階選抜結果の発表	9月20日（金）
受験案内ダウンロード通知	9月20日（金）
試験日	10月12日（土）
合格発表	11月1日（金）
入学手続	令和7年 2月18日（火）・2月19日（水）

▶ 大学入学共通テストを課す

事 項	理 学 部
WEB登録期間	令和6年 8月29日(木)～9月9日(月)
出願期間	9月5日(木)～9月9日(月)
受験票ダウンロード通知	9月20日(金)
受験案内ダウンロード通知	9月20日(金)
試験日(プレゼンテーション及び口頭試問)	10月12日(土)
第1次選抜結果発表	10月25日(金)
合格発表	令和7年 2月10日(月)
入学手続	2月18日(火)・2月19日(水)

事 項	創 生 学 部
WEB登録期間	令和6年 10月8日(火)～10月17日(木)
出願期間	10月15日(火)～10月17日(木)
受験票ダウンロード通知	10月24日(木)
2段階選抜における 第1段階選抜実施有無の発表	10月29日(火)
2段階選抜における 第1段階選抜結果の発表	11月7日(木)
受験案内ダウンロード通知	11月7日(木)
試験日	11月23日(土・祝)・24日(日)
合格発表	令和7年 2月10日(月)
入学手続	2月18日(火)・2月19日(水)

## 本募集要項の内容に変更が生じた場合の対応について

本募集要項の内容に変更が生じた場合は、以下のホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特にご注意願います。

新潟大学ホームページ <https://www.niigata-u.ac.jp/>

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



## 新潟大学入学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。

免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、「新潟大学ホームページ」> 受験生特設サイト > 入試情報 > 被災した学生への特別措置 > 新潟大学志願者への入学検定料免除について」をご覧ください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



## 新型コロナウイルス等の感染症対策の影響により、中止・延期等となった大会や資格・検定試験等への対応について

新型コロナウイルス等の感染症対策の影響により、各種のスポーツ・文化活動の行事、大会や資格検定試験等が中止・延期等となり、調査書及び志願者本人が記載する資料に記載できない場合でも不利益を被ることがないよう配慮します。

学部等名	対 応 内 容
理学部	出願要件②（9ページ）において、予定していた成果発表会が中止となり、参加できなかった場合でも、成果物を準備した者は、出願要件を満たしているものとします。
工学部	志願者本人が記載する書類等において、志願者の成果獲得に向けた努力のプロセス等について記載してください。

## 令和7年度入学者選抜で新潟大学が課す大学入学共通テストにおける 旧教育課程履修者に対する経過措置について

令和7年度入学者選抜で新潟大学が課す大学入学共通テストでは、平成30年告示学習指導要領に基づく教科・科目の内容による試験を受験するのが原則ですが、旧教育課程履修者への経過措置を次のとおりとします。

教科	新教育課程による出題科目	選択可能な旧教育課程による出題科目
国語	『国語』	経過措置なし
地理歴史	『地理総合、地理探究』, 『歴史総合、日本史探究』, 『歴史総合、世界史探究』, 『地理総合／歴史総合／公共』,	『旧世界史A』, 『旧世界史B』, 『旧日本史A』, 『旧日本史B』, 『旧地理A』, 『旧地理B』, 『旧現代社会』, 『旧倫理』, 『旧政治・経済』, 『旧倫理, 旧政治・経済』 (※1、※2)
公民	『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』	
数学	『数学Ⅰ, 数学A』 『数学Ⅰ』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』 『旧数学Ⅰ』
	『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』	『旧数学Ⅱ・旧数学B』 『旧数学Ⅱ』 『旧簿記・会計』, 『旧情報関係基礎』 (※3)
理科	『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』	経過措置なし
外国語	『英語』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』	経過措置なし
情報	『情報Ⅰ』	『旧情報』

旧教育課程履修者で経過措置により出題する科目を受験する者は、巻末の別表を確認の上、受験する科目を選択してください。

- ※1 新教育課程による出題科目と旧教育課程による出題科目を組み合わせることはできません。
- ※2 新教育課程による出題科目又は旧教育課程による出題科目のいずれを選択するか及び受験する科目数については、大学入学共通テスト出願時に申請する必要があります。
- ※3 『旧簿記・会計』, 『旧情報関係基礎』を選択できる者は、高等学校の専門教育等を主とする学科又は総合学科等において、専門教育に関する当該科目の履修者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。

### （注1）新教育課程履修者

- ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者。
- ② 中等教育学校の後期課程に令和4年4月に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者。

### （注2）旧教育課程履修者等

上記（注1）以外の者。

高等学校等卒業生、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが、入学は令和4年3月以前の者など、上記（注1）に該当しない者。

# 目 次

1	アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）等	1
2	募集人員、出願要件、選抜方法及び試験期日等	
	▶ 大学入学共通テストを課さない	
	・経済科学部	2
	・工学部	5
	▶ 大学入学共通テストを課す	
	・理学部	9
	・創生学部	12
3	出願手続	16
4	「受験票」及び「受験案内」について	24
5	受験上の注意事項	27
6	障がい等を有する入学志願者の事前相談	28
7	合格者の発表	29
8	入学手続等	29
9	学生寮への入寮について	30
10	入学者選抜に用いた個人情報の取扱い	31
11	受験者本人の試験成績の開示	31
12	最近における総合型選抜実施状況	32
13	出願に必要な所定様式等	33

(別表) 共通テストにおいて経過措置の科目選択を認める教科・科目

## 1 アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）等

### 【求める学生像】

新潟大学は、自律と創生を全学の理念とし、教育と研究及び社会貢献を通じて、世界の平和と発展に寄与することを全学の目的としています。

この理念の実現と目的の達成のために、学位授与の方針に掲げるとおり、教育の基本的目標を、新潟大学の総合力を活かした学位プログラムを通じて、高い見識と良識をもって社会や時代の課題に的確に対応して、課題解決のために活躍できる人材を育成することに置いています。

以上の教育の基本的目標を実現するために、次に掲げるような資質豊かな学生を広く求めます。

- ・ 修学に適う、確固たる学力を身に付け、新しい課題に意欲的に取り組もうとする人
- ・ 人間性を大事にし、広い視野からものごとを考えようとする人
- ・ 地域社会や世界の様々な場面で役に立ちたいと思っている人

上記の求める学生像に加え、学士課程においては、高等学校教育までの全般にわたる基礎学力を有し、当該学部の教育目標・教育内容を理解し、そこで必要とされる基礎的能力と勉学への強い意欲を有する人を求め選抜します。

### 【入学者選抜の基本方針】

各学部、プログラム等で定める基本方針に従った選抜を行います。

なお、障がい者等の受け入れ方針については、障がいのある入学志願者に対し、障害者基本法や障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の趣旨に十分留意するものとします。

### 【入学までに身に付けてほしいこと】

広く社会に目を向け、興味を持ったことや問題と感じたことなどについて、まとまった知識や情報を集めて自分の考えを形成し、論理的な文章にまとめる力を高めるとともに、他者とのコミュニケーションを大切にして、自分とは異なるものの見方・考え方に触れ、広い視野を持てるようにしてください。

新潟大学の“三つのポリシー”

<https://www.niigata-u.ac.jp/university/about/policies/f-policies/>



### 【各学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）等】

「[本学ホームページ](#) > [受験生特設サイト](#) > [入試情報](#) > [アドミッション・ポリシー](#)」を参照してください。

### 【各学部の「採点・評価基準」、「合否判定基準（判定基準、同点者の取扱い）」について】

「[本学ホームページ](#) > [受験生特設サイト](#) > [入試情報](#) > [採点・評価・合否判定基準](#)」を参照してください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



- ・ 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- ・ 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも一部改変することもあります。
- ・ 「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧については、次のURLをご覧ください。

「入試過去問題活用宣言」ホームページ <https://www.nyushikakomon.jp>

## 2 募集人員、出願要件、選抜方法及び試験期日等

### ▶ 大学入学共通テストを課さない

#### 経済科学部

#### (1) 募集人員

学 科	募集人員
総合経済学科	30人

欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

#### (2) 出願要件

大学入学資格を有する者（注）で、次の①及び④に該当し、かつ②、③のいずれかに該当するものとします。

- ① 経済科学部での学習に熱意のある者
- ② 高等学校等の内外での経験において主体的に活動を行い、それを通じて獲得した能力を自ら推薦できる者
- ③ 社会人としての経験において主体的に活動を行い、それを通じて獲得した能力を自ら推薦できる者
- ④ 合格した場合は、入学することを確約できる者

（注）大学入学資格を有する者とは、次のいずれかに該当する者をいいます。

1. 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
3. 高等学校を卒業した者と同等の学力があると認められる次の(1)から(5)のいずれかに該当する者及び令和7年3月31日までにこれらに該当する見込みの者
  - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者
  - (4) 文部科学大臣の指定した者
  - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

#### (3) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、書類審査、小論文及び面接を実施し、それらの評価を総合して行います。

なお、入学志願者数が募集人員の1.5倍を上回った場合、2段階選抜を実施することがあります（詳細は3ページ参照）。

① 配点

学 科	書類審査	小論文	面 接	合 計
総合経済学科	50	200	150	400

② 書類審査

高等学校の内外又は社会人としての活動に基づいた自己推薦書の記述内容から、主体性と日本語の表現力を評価し、点数化します。

③ 小論文

高等学校の学習一般を前提とし、特に経済・社会に関する諸問題について、論理的な思考能力及び日本語の理解力・表現力を評価し、点数化します。

④ 面接

集団討論を実施し、特に論理的な思考能力及び主体性を持って多様な人々と協働して議論を進める態度を評価し、点数化します。

**2段階選抜について**

入学志願者数が募集人員の1.5倍を上回る場合には、2段階選抜を実施することがあります。その場合、書類審査により第1段階選抜を行います。募集人員の1.5倍を目安に第1段階選抜の合格者を決定し、その合格者に対して、第2段階選抜として小論文及び面接を実施します。

最終的な合格者は、書類審査、小論文及び面接の得点の合計点により決定します。

[1] 第1段階選抜実施有無の発表

令和6年9月24日（火）午前10時に、本学ホームページ(<https://www.niigata-u.ac.jp/>)に、第1段階選抜実施の有無を掲載します。

なお、本学ホームページへの掲載期間は、令和6年9月24日（火）から10月24日（木）までとします。

[2] 第1段階選抜を実施した場合の結果の発表

令和6年10月24日（木）午前10時に、第1段階選抜の合格者の受験番号を合格発表Webサイト (<https://www.gouhi.com/niigata-u/>) に掲載します。

また、第1段階選抜の合格者に合格通知書を速達郵便で送付します。

なお、ホームページへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、必ず合格通知書で確認してください。

可否に関する電話等による問い合わせには、一切応じません。

※ 第1段階選抜の不合格者に対しては、検定料の一部（13,000円）を返還します。

詳細は、「本学ホームページ > 受験生特設サイト > 入試情報 > 納付済検定料返還手続」を参照してください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>

なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。



(4) 試験期日等

① 書類審査

書類審査のため、来学する必要はありません。

② 小論文及び面接

試 験 期 日	試験場及び集合時刻
令和6年11月16日(土)	受験案内(24～27ページ参照)で通知します。

## 工 学 部

### (1) 募集人員

学 科	学位プログラム	募集人員
工学科	機械システム工学プログラム	7人
	社会基盤工学プログラム	4人
	電子情報通信プログラム	7人
	知能情報システムプログラム	7人
	化学システム工学プログラム	7人
	材料科学プログラム	5人
	建築学プログラム	3人
	人間支援感性科学プログラム	14人
	協創経営プログラム	3人
	合 計	57人

学位プログラムごとに募集します。各プログラムの募集人員は、概ねの人数です。

また、工学科合計の合格者数が募集人員に満たない場合、その生じた欠員分については、学校推薦型選抜Ⅰ型（専門枠）の募集人員に加えます。

なお、総合型選抜に出願し、不合格となった場合、学校推薦型選抜の要件を満たす者は学校推薦型選抜Ⅰ型もしくは学校推薦型選抜Ⅱ型に出願できます。

### (2) 出願要件

令和7年3月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注）の者を含む。）及び令和5年度中に高等学校又は特別支援学校の高等部を卒業した者で、次の各号に該当するものとします。

- ① 人物・学業成績がともに優れ、工学の学習に熱意のある者
- ② 高等学校等の内外において主体的に活動（例：課題研究、総合学習、課外活動、専門教育プログラムや科学系コンテストへの参加、芸術・スポーツ活動、その他）を行い、その経験を通して獲得した実力・能力を自ら推薦できる者
- ③ 英語の外部検定試験を受検し、別表に示すスコア・級以上の成績を修めた者又は高等学校等在学中に履修した英語に関する科目の日常の授業における学習状況や試験の成績等から総合的に評価した結果、別表に示すスコア・級以上の成績に相当する英語力があると学校長が認めた者
- ④ 合格した場合は、入学することを確約できる者

（注）・令和6年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者

- ・令和6年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・令和6年度中に高等専門学校の第3年次を修了した者及び修了見込みの者
- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年度中に修了した者及び修了見込みの者
- ・令和6年度中に高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び合格見込みの者

別表 出願要件③において基準となる英語外部検定試験のスコア・級

資格・検定試験名	スコア・級
ケンブリッジ英語検定	120
実用英語技能検定	準2級
GTEC（4技能）	690（注）
IELTS	4.0
TEAP	135
TEAP CBT	235
TOEFL iBT	42
TOEIC L&R/S&W	625

※ TOEICについては、L&R及びS&Wの両方を受験してください。基準となるスコアは、S&Wのスコアを2.5倍にしてL&Rのスコアと合算したものとします。

※ 令和4年4月以降に受験した試験に限ります。ただし、実用英語技能検定については、二次試験を令和4年4月以降に受験した試験とします。

※ ここに記載していない資格・検定試験は対象としません。

（注）令和5年4月1日以降に受験したGTECについてのスコアは680となります。

### (3) 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、書類審査、小論文、面接及び基礎学力試験での評価を総合して行います。

なお、各学位プログラムについて入学志願者数が概ねの募集人員の2倍を上回る場合は、当該学位プログラムにおいて2段階選抜を実施することがあります。（詳細は7ページ参照。）

#### ① 配点

学 科	学位プログラム	書類審査	小論文	面接	基礎学力試験	合 計
工学科	全ての学位プログラム	100	100	100	100	400

上記の配点で、得点の合計点が240点以上である者（ただし、基礎学力試験の評価が60点に満たない者を除く。）を対象に合格者を決定します。

#### ② 書類審査

活動報告書に基づいた自己推薦書の記述内容から、学位プログラムの工学分野に対する勉学意欲と関心、主体的な取り組み、思考力・表現力を評価し、点数化します。

#### ③ 小論文

試験当日に与える課題に対する小論文を課します。

思考力、表現力、学位プログラムにおける工学分野への関心等を評価し、点数化します。

④ 面接

受験者から自己推薦書の内容に基づいて、口頭によるプレゼンテーションを実施してもらいます（5分程度）。面接員から、活動報告書及び自己推薦書の内容等について質問します。

思考力・表現力、主体性、学位プログラムの工学分野に対する勉学意欲や関心等を評価し点数化します。調査書については点数化せず、面接における参考資料として活用します。

⑤ 基礎学力試験

学 科	学位プログラム	筆記試験の内容
工学科	すべての学位プログラム	数学

数学の出題範囲は、数学Ⅰ、数学Ⅱです。

**2段階選抜について**

各学位プログラムについて入学志願者数が概ねの募集人員の2倍を上回る場合には、当該学位プログラムにおいて2段階選抜を実施することがあります。その場合、書類審査により第1段階選抜を行います。募集人員の2倍を目安に第1段階選抜の合格者を決定し、その合格者に対して、第2段階選抜として小論文、面接及び基礎学力試験を実施します。

最終的な合格者は、書類審査、小論文、面接及び基礎学力試験の得点の合計点が240点以上である者（ただし、基礎学力試験の評価が60点に満たない者を除く。）を対象に決定します。

[1] 第1段階選抜実施有無の発表

令和6年9月13日（金）午前10時に、本学ホームページ(<https://www.niigata-u.ac.jp/>)に、第1段階選抜実施の有無を掲載します。

なお、本学ホームページへの掲載期間は、令和6年9月13日（金）から9月20日（金）までとします。

[2] 第1段階選抜を実施した場合の結果の発表

令和6年9月20日（金）午前10時に、第1段階選抜の合格者の受験番号を合格発表Webサイト (<https://www.gouhi.com/niigata-u/>) に掲載します。

また、第1段階選抜の合格者に合格通知書を速達郵便で送付します。

なお、ホームページへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、必ず合格通知書で確認してください。

可否に関する電話等による問い合わせには、一切応じません。

※ 第1段階選抜の不合格者に対しては、検定料の一部（13,000円）を返還します。

詳細は、「本学ホームページ > 受験生特設サイト > 入試情報 > 納付済検定料返還手続」を参照してください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>

なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。



(4) 試験期日等

① 書類審査

書類審査のため、来学する必要はありません。

② 小論文、面接及び基礎学力試験

学位プログラム	試験期日	試験場及び集合時刻
全ての学位プログラム	令和6年10月12日(土)	受験案内(24～27ページ参照)で通知します。

▶ 大学入学共通テストを課す

理 学 部

(1) 募集人員

学 科	募集人員
理学科	5人

欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

総合型選抜に出願し、第1次選抜で不合格となった場合、学校推薦型選抜の要件を満たす者は学校推薦型選抜に出願できます。

(2) 出願要件

令和7年3月高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）卒業見込みの者（（注1）の者を含む。）で、次の各号に該当するものとします。

- ① 学業・人物とも優れ、理学科での学習に熱意のある者
- ② 高等学校等の正課外での、数学又は理科をテーマとした研究に関する活動で主体的に研究に取り組み、学校内外いずれかで成果発表（インターネットを通じた発表も可）を行った経験を有する者（注2）
- ③ 合格した場合は、入学することを確約できる者

（注1）・令和6年度中に高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者

- ・令和6年度中に特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・令和5年度中に高等学校あるいは特別支援学校の高等部を卒業した者
- ・令和6年度中に高等専門学校の第3年次を修了した者及び修了見込みの者
- ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年度中に修了した者及び修了見込みの者
- ・令和6年度中に高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び合格見込みの者

（注2）新型コロナウイルス等の感染症対策の影響により、予定していた成果発表会が中止となった場合、成果発表を行っていなくても、成果物を準備した者も含む。

(3) 選抜方法

入学志願者数に関わらず選抜を2段階で行います。第1次選抜は「プレゼンテーション及び口頭試問」及び書類審査により行い、第2次選抜は令和7年度大学入学共通テストの成績により行います。

第1次選抜

「プレゼンテーション及び口頭試問」及び書類審査の結果を総合して選抜します。

① 〔配 点〕

区 分	プレゼンテーション及び口頭試問	書類審査	合 計
理学科	400	100	500

② [プレゼンテーション及び口頭試問]

数学又は理科をテーマとした研究に関する活動について、主題、方法、結果と考察からなるプレゼンテーション（学校内外いずれかでの成果発表を再現したもの）を行ってもらい、口頭試問を行います。

第2次選抜

第1次選抜合格者を対象に、大学入学共通テストの成績により選抜します。なお、合否の判定は、第2次選抜の得点により行います。

① [大学入学共通テストで受験を要する教科・科目]

受験を要する教科・科目	
国語	『国語』 必須
数学	『数学Ⅰ，数学A』 必須 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 必須
理科	『物理』，『化学』，『生物』，『地学』 から2
外国語	『英語』，『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』，『韓国語』 から1
情報	『情報Ⅰ』 必須
5教科7科目	

(注)「外国語(英語)」は、リスニングを含みます。

② [配点]

区分	国語	数学	理科	外国語	情報	合計
理学科	100	100	100	100	100	500

(注) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「80」、リスニング「20」です。

理学部フロンティア・スタディ・プロジェクトについて

総合型選抜出願者で、学位プログラムへの志望が明確な者は、入学時に希望する学位プログラムへの配属優先権が得られる「フロンティア・スタディ・プロジェクト」に参加申請することができます。このプロジェクトの詳細は、11ページを参照してください。

(4) 試験期日等

試験期日	試験科目	試験場及び集合時刻
令和6年10月12日(土)	プレゼンテーション及び口頭試問	受験案内(24~27ページ参照)で通知します。

(5) 第1次選抜の結果発表

令和6年10月25日(金)午前10時に、第1次選抜の合格者の受験番号を合格発表webサイト(<https://www.gouhi.com/niigata-u/>)に掲載します。

また、第1次選抜の合格者に合格通知書を速達郵便で送付します。

なお、ホームページへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、必ず合格通知書で確認してください。

可否に関しての電話等による問合せには、一切応じません。

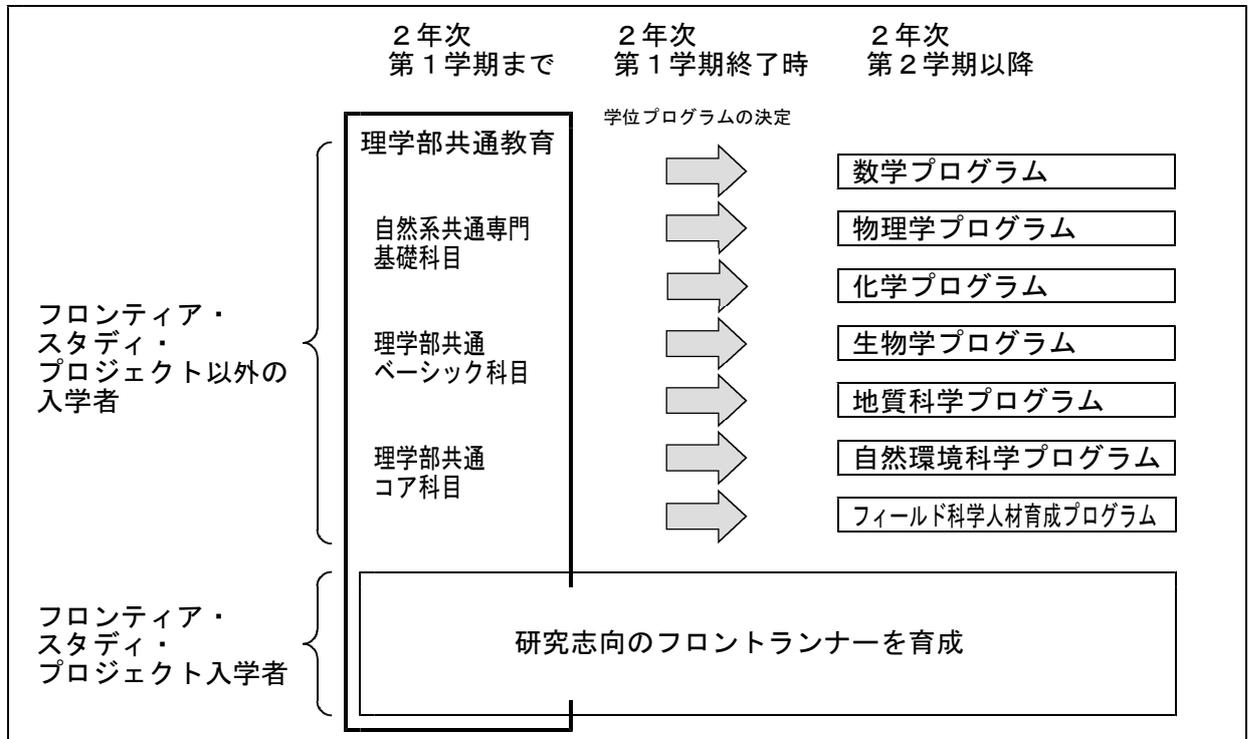
## (6) 理学部フロンティア・スタディ・プロジェクトについて

フロンティア・スタディ・プロジェクトへの参加申請について

総合型選抜出願者で、学位プログラムへの志望が明確な者は、入学時に希望する学位プログラムへの配属優先権が得られる「フロンティア・スタディ・プロジェクト」に参加申請することができます。このプロジェクトへの参加を希望する理学部出願者は、出願登録時に登録ページの「フロンティア・スタディ・プロジェクト」欄の中から希望する学位プログラムを選択してください。参加希望者の中から、入学試験の成績に基づいて各プログラム1名程度を目安に、フロンティア・スタディ・プロジェクトの参加者を選抜します（参加が認められた者には「採択通知書」を、合格通知書に同封します）。

フロンティア・スタディ・プロジェクトとは

理学部では、入学後2年次第1学期終了時まで理学部共通教育を受けます。理学部共通教育では、分野を超えて理学を幅広く学び、科学の視野を広げると同時に、希望する分野を目指して基礎を築きます。通常は、2年次第1学期終了時に7つの学位プログラムからいずれかのプログラムを選択し、決定します。一方で、フロンティア・スタディ・プロジェクトへの参加が認められた学生には、入学時に希望する学位プログラムへの配属優先権が与えられます。また、各学位プログラム担当教員がアドバイザーとなり、通常の授業以外の学修活動に取り組むことができます。例えば、上級生が主催する自主ゼミへの参加、早期からの研究室体験、授業科目の年次先取り履修などです。



## 創 生 学 部

### (1) 募集人員

課 程	コース	募集人員	科目選択型別の概ねの募集人員	
創生学修課程	創生学修コース	20人	理系科目選択型	10人
			文系科目選択型	10人
	D X 共創コース	5人	理系科目選択型	5人

欠員が生じた場合は、その欠員分を一般選抜における前期日程の募集人員に加えます。

### (2) 出願要件

高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者（（注）の者を含む。）で、次の各号に該当するものとします。

- ① 人物・学業成績がともに優れ、創生学部での学習に熱意のある者
- ② 高等学校等の内外において主体的に活動を行い、その経験を通して獲得した実力・能力を自ら推薦できる者
- ③ 合格した場合は、入学することを確約できる者

- （注）・特別支援学校の高等部を卒業した者及び卒業見込みの者
- ・高等専門学校第3年次を修了した者及び修了見込みの者
  - ・文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者
  - ・高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び合格見込みの者

### (3) 選抜方法

令和7年度大学入学共通テストの成績、講義に関する課題レポート、面接の結果及び出願書類を総合して行います。

講義に関する課題レポートでは、理系・文系2つの講義を聴講し、それぞれの講義の後に課題レポートを課します。

面接については個人面接を行います。

なお、創生学修コースの理系科目選択型・文系科目選択型及びD X 共創コースの理系科目選択型のそれぞれにおいて、入学志願者数が概ねの募集人員の4倍を上回る場合は、該当選択型において、2段階選抜を実施することがあります（詳細は15ページ参照）。

① [大学入学共通テストで受験を要する教科・科目]

コース	科目 選択型	受験を要する教科・科目	
創生 学修 コース	理系科目 選択型	数 学 外国語 理 科 情 報	『数学Ⅰ, 数学A』 必須 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 必須 『英語』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』 から1 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』 から1 『情報Ⅰ』 } から1 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">3教科4科目</div>
	文系科目 選択型	国 語 数 学 外国語 地理歴史・ 公民 情 報	『国語』 必須 『数学Ⅰ, 数学A』 必須 『英語』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』 から1 『地理総合, 地理探究』, 『歴史総合, 日本史探究』, 『歴史総合, 世界史探究』, 『地理総合/歴史総合/公共』, } から1 『公共, 倫理』, 『公共, 政治・経済』 から1 『情報Ⅰ』 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">4教科4科目</div>
DX 共創 コース	理系科目 選択型	数 学 外国語 理 科 情 報	『数学Ⅰ, 数学A』 必須 『数学Ⅱ, 数学B, 数学C』 必須 『英語』, 『ドイツ語』, 『フランス語』, 『中国語』, 『韓国語』 から1 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』 から1 『情報Ⅰ』 } から1 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">3教科4科目</div>

(注1) 「外国語 (英語)」は、リスニングを含みます。

(注2) 大学入学共通テストで入学志願者に解答させる教科・科目において指定された教科・科目数を超えて受験している場合は、高得点の教科・科目の成績を用います。

ただし、【「地理歴史」, 「公民」】における2科目受験者の成績のうち、1科目の成績を用いる場合は、2科目受験者が最初に解答した科目 (第1解答科目) の成績とします。

また、「理科」における2科目受験者の成績のうち、1科目の成績を用いる場合は、2科目受験者が最初に解答した科目 (第1解答科目) の成績とします。

(注3) 『地理総合/歴史総合/公共』を選択する場合は、3つの出題範囲 (地理総合, 歴史総合, 公共) のうち、2つを選択解答すること。

② 〔配点〕

創生学修コース：理系科目選択型

試験の区分	数学	理科	外国語	情報	課題レポート	面接	合計
大学入学共通テスト	200	(100)	200	(100)			500
本学が実施する試験等					400 (200×2 課題)	200	600
合計	200	(100)	200	(100)	400	200	1100

創生学修コース：文系科目選択型

試験の区分	国語	歴・公	数学	外国語	情報	課題レポート	面接	合計
大学入学共通テスト	100	(100)	100	200	(100)			500
本学が実施する試験等						400 (200×2 課題)	200	600
合計	100	(100)	100	200	(100)	400	200	1100

DX共創コース：理系科目選択型

試験の区分	数学	理科	外国語	情報	課題レポート	面接	合計
大学入学共通テスト	200	(100)	200	(100)			500
本学が実施する試験等					400 (200×2 課題)	200	600
合計	200	(100)	200	(100)	400	200	1100

(注1) 面接には、書類審査を含みます。

(注2) 大学入学共通テストにおける「外国語(英語)」の配点内訳は、リーディング「160」、リスニング「40」です。

## 2段階選抜について

創生学修コースの理系科目選択型・文系科目選択型及びDX共創コースの理系科目選択型のそれぞれにおいて、入学志願者数が概ねの募集人員の4倍を上回る場合は、該当選択型において2段階選抜を実施することがあります。この場合、書類審査により第1段階選抜を行い、その合格者に対して、講義に関する課題レポート及び面接を実施します。

### [1] 第1段階選抜実施有無の発表

令和6年10月29日（火）午前10時に、本学ホームページ(<https://www.niigata-u.ac.jp/>)に、第1段階選抜実施の有無を掲載します。

なお、本学ホームページへの掲載期間は、令和6年10月29日（火）から11月7日（木）までとします。

### [2] 第1段階選抜を実施した場合の結果の発表

令和6年11月7日（木）午前10時に、第1段階選抜の合格者の受験番号を合格発表Webサイト (<https://www.gouhi.com/niigata-u/>)に掲載します。

また、志願者本人に選考結果を速達郵便で通知します。

なお、ホームページへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、合否の確認は、必ず選考結果の通知書により行ってください。

合否に関する電話等による問い合わせには、一切応じません。

※ 第1段階選抜の不合格者に対しては、検定料の一部（13,000円）を返還します。

詳細は、「本学ホームページ > 受験生特設サイト > 入試情報 > 納付済検定料返還手続」を参照してください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。

## (4) 試験期日等

試験期日	試験科目	試験場及び集合時刻
令和6年11月23日（土・祝）	理系・文系の講義の聴講 （各30分）及び 各講義に関する課題レポート （解答時間：各60分）	受験案内（24～27ページ参照） で通知します。
令和6年11月24日（日）	面接	

### 3 出願手続

#### (1) インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP  
**1**

## STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。  
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。  
※調査書など

STEP  
**2**

## STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/niigata-u/>  
または、  
大学ホームページ ▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/>  
からアクセス

STEP  
**3**

## STEP 3 マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。  
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。

④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。  
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。



⑨登録完了となります。  
「マイページへ」をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら  
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、「出願手続きを行う」ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。  
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので「ログアウト」ボタンをクリックしてください。

## STEP

# 4



## 出願内容の登録 (登録可能期間は、20ページを参照してください。)

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①入試の種類



②写真



③テスト送信メールの確認  
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。



④個人情報(氏名・住所等)



⑤申込登録完了  
受付番号(12桁)は必ず控えてください。  
出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。



⑥入学検定料の支払い方法  
●コンビニエンスストア  
●ペイジー対応銀行ATM  
●ネットバンキング  
●クレジットカード



⑦入学志願票PDF(イメージ)

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合	
払込票番号 メモ(13桁)	□□□□□□□□□□□□□

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、 ペイジー対応銀行ATMの場合	
お客様番号 メモ(11桁)	□□□□□□□□□□□
確認番号 メモ(6桁)	□□□□□□

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合	
オンライン決済 番号メモ(11桁)	□□□□□□□□□□□

収納機関番号 (5桁)	<b>58021</b>	※収納機関番号は、ペイジーでお支払いの際に必要となります。
----------------	--------------	-------------------------------

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。  
受付完了後、募集要項記載の期日に「受験票ダウンロード通知」及び「受験案内ダウンロード通知」が送信されます。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

# STEP 5

## 入学検定料の支払い

### 1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

### 2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

Webで手続き完了

### 3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON



マルチコピー機

あなただも、コンビニ、  
FamilyMart



### 4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

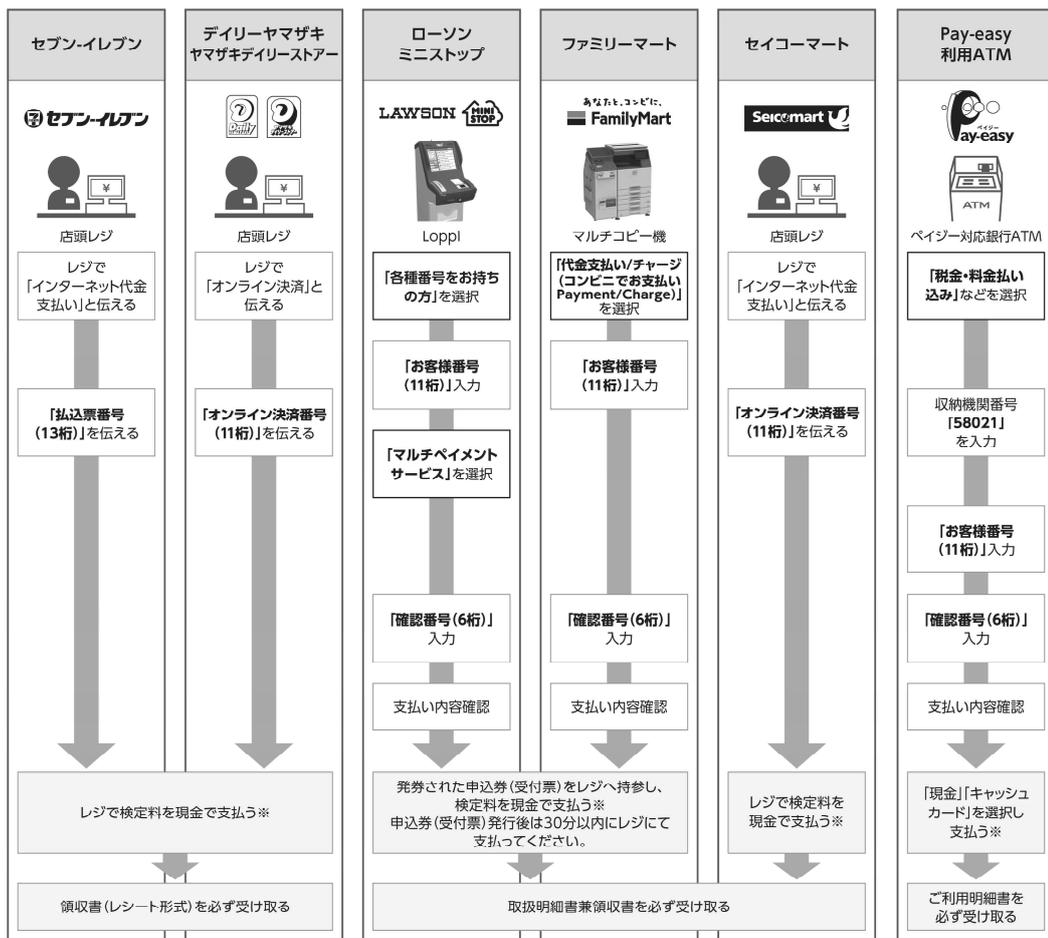


※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

#### 3 コンビニエンスストア

#### 4 銀行ATM



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

## STEP

# 6



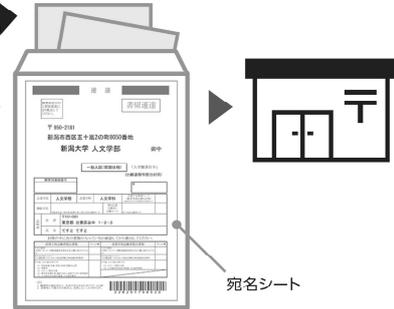
## 出願書類の郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全てA4用紙にカラー印刷し、出願書類を出願期間内に必着となるように郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。

出願書類は、20～23ページを参照して準備してください。

送付先は出願する学部学科によって異なります。  
24ページを参照してください。



### 「Web志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された **志願票(印刷)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **志願票(印刷)** のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

※ 出願受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。

## 〈出願完了〉

### 出願時の 注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。  
インターネット出願は24時間可能です。ただし、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、出願書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

## STEP

# 7



## 受験票・受験案内の印刷

本学で出願書類を受理した後、受験票及び受験案内のダウンロードが可能になりましたら、メールにて出願サイトに登録したメールアドレスへ通知します。インターネット出願システムより受験票及び受験案内をダウンロード後、必ず印刷し、試験当日持参してください。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙にカラー印刷してください。



新潟大学インターネット出願サイトの管理・運営は、株式会社キャリアタスが行っています。

お問合せ先

■ 「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター  
TEL: 0120-202079 E-Mail: cvs-web@career-tasu.co.jp

## (2) 出願方法

入学志願者は、本学のインターネット出願サイト( <https://e-apply.jp/ds/niigata-u/> )から出願登録の上、入学検定料支払いを行ってください。出願登録期間は(3)に記載のとおりです。

その後、「入学志願票」、「出願書類提出用宛名」をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷してください。出願書類提出用封筒は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に、カラー印刷した「出願書類提出用宛名」を貼り付けて作成してください。

出願書類提出用封筒に、出願書類を一括して入れ、出願期間内に必着となるように書留・速達郵便により郵送してください。

## (3) WEB登録期間及び出願期間

学部名	WEB登録期間	出願期間(郵送、必着)
経済科学部	令和6年 9月5日(木)～9月17日(火)	令和6年 9月12日(木)～9月17日(火)
理学部	8月29日(木)～9月9日(月)	9月5日(木)～9月9日(月)
工学部	8月26日(月)～9月4日(水)	9月2日(月)～9月4日(水)
創生学部	10月8日(火)～10月17日(木)	10月15日(火)～10月17日(木)

(注1) 出願期間後に到着したものは受理しません。

ただし、出願期間最終日の2日前以前の発信局(日本国内)消印のある書留・速達郵便に限り、期間後に到着した場合でも受理します。

(注2) 郵送受付のみ。出願書類の直接持参は受け付けておりません。

## (4) 出願書類等

[全員が提出する書類等]

出願書類等	摘 要
①入学志願票	<ul style="list-style-type: none"><li>本学のインターネット出願サイト( <a href="https://e-apply.jp/ds/niigata-u/">https://e-apply.jp/ds/niigata-u/</a> )から出願内容の登録を行ってください。</li><li>出願内容の登録の際、志願者の写真をアップロードしてください。写真は、上半身、無帽、正面向きのもので出願前3か月以内に撮影したもの(受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したもの)とし、比率は縦4×横3、ファイルサイズは2MBまでとします。</li><li>入学検定料17,000円の支払方法は、「3 出願手続き(1)インターネット出願の流れ STEP5【入学検定料の支払い】」(18ページ)をご確認ください。検定料の支払手数料は志願者負担です。</li><li>その後、「入学志願票」と「出願書類提出用封筒宛名」をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷してください。</li></ul>
②調査書	<p><b>【高等学校を卒業した者及び卒業見込みの者】</b> 文部科学省所定の様式により出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。</p> <p><b>【高等専門学校第3年次修了者及び修了見込みの者並びに文部科学大臣が高</b></p>

等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者】

出身学校において文部科学省所定の調査書に準じて作成された書類

**【高等学校卒業程度認定試験合格者及び合格見込みの者】**

合格成績証明書（合格見込成績証明書）

- ・高等学校に在学したことのある者は、在学期間中の調査書又は成績証明書を併せて提出してください。

なお、一部の科目を高等学校で修得し免除された者は、在学期間中の調査書又は成績証明書も提出してください。

- ・出願期間内に合格証明書（合格見込み成績証明書）を準備できない者は、志願する学部の学務係に問合せのうえ、同係の指示する書類を出願時に提出してください。

※ 被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業（見込）証明書や成績通信簿その他志願者が提出できる書類をもって代えることができます。本人が被災等によりこれらの書類をも整えられない場合は、出身学校等を所管する教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれに関する証明書を提出してください。また、本人に対して面接等を行うことがあります。

※ 新型コロナウイルス感染症対策の影響により、大会や資格・検定試験等の中止・延期等により、調査書の特別活動及び指導上参考となる諸事項の欄が記載できない場合は、その理由を付した上で、当初参加を予定していた大会名や資格・検定試験名などを記載してください。

▶ **大学入学共通テストを課さない**

[該当者が提出する書類等]

志願学部	出願書類等	摘 要
経済科学部	自己推薦書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本学ホームページ &gt; 受験生の方 &gt; 受験生特設サイト &gt; 入試情報 &gt; 総合型選抜」( <a href="https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/">https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/</a> ) から所定様式をダウンロードし、様式に直接入力して作成してください。作成後、A4サイズで印刷のうえ、他の出願書類とともに郵送してください。なお、自己推薦書が2ページに渡る場合は、両面印刷としてください。</li> <li>・客観的資料を添付する場合はA4サイズとしてください。なお、添付した資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください。</li> </ul>
工学部	活動報告書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本学ホームページ &gt; 受験生の方 &gt; 受験生特設サイト &gt; 入試情報 &gt; 総合型選抜」( <a href="https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/">https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/</a> ) から所定様式をダウンロードし、主要な活動の経緯、成果等について志願者本人が自筆により作成してください。</li> <li>・高等学校等内の活動を記載する場合、記載事項確認者は出身学校長としてください。</li> <li>・高等学校等外の活動を記載する場合、記載事項を証明する客観的資料として、活動内容及び参加した事実や成績が証明できる書類（証明書、表彰状、新聞の切り抜き等）を提出してください。（写しで可）</li> </ul>

自己推薦書	<ul style="list-style-type: none"> <li>「本学ホームページ &gt; 受験生の方 &gt; 受験生特設サイト &gt; 入試情報 &gt; 総合型選抜」( <a href="https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/">https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/</a> )から所定様式をダウンロードし、活動報告書に記載した内容に関連づけて、①自己PR、②志望動機を志願者本人が自筆により作成してください。</li> </ul>
英語外部検定試験の成績証明書等又は、英語力についての証明書	<p>以下の①、②のうち、いずれか1つを提出してください。</p> <p>① 英語外部検定試験の成績証明書（原本）      実用英語技能検定については、合格証明書の原本を提出してください。      なお、提出いただいた原本は、後日返却します。</p> <p>② 英語力についての証明書      「本学ホームページ &gt; 受験生の方 &gt; 受験生特設サイト &gt; 入試情報 &gt; 総合型選抜」( <a href="https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/">https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/</a> )から所定様式をダウンロードし、出身学校長が作成したものを提出してください。</p>

▶ 大学入学共通テストを課す

[全員が提出する書類等]

出願書類等	摘 要
令和7共通テスト成績請求票 <input type="checkbox"/> 総合 国公立総合型選抜用	<ul style="list-style-type: none"> <li>出願時に提出することはできないため、<b>12月中旬に大学入試センターから届き次第、速やかに、「(5)出願書類等送付先」あてに書留・速達郵便により郵送してください。</b>なお、「成績請求票」裏面には、新潟大学受験番号、志願者氏名を記入してください。</li> <li>2段階選抜を実施した場合の第1段階選抜の不合格者（創生学部）及び第1次選抜の不合格者（理学部）については、「成績請求票」の提出は不要です。</li> </ul>

[該当者が提出する書類等]

志願学部	出願書類等	摘 要
理学部	自己推薦と研究活動概要書	<ul style="list-style-type: none"> <li>「本学ホームページ &gt; 受験生の方 &gt; 受験生特設サイト &gt; 入試情報 &gt; 総合型選抜」( <a href="https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/">https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/</a> )から所定様式をダウンロードし、様式に直接入力して作成してください。作成後、A4サイズで印刷し、記載事項確認者の確認・押印を受けたうえ、他の出願書類とともに郵送してください。記載事項確認者は在籍あるいは出身学校の教諭(学校長あるいは担任教諭等)としてください。</li> </ul>

	研究活動の成果を証する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究成果発表のために作成したスライドやポスターなどの研究成果の印刷物（スライドの場合は各ページをA4サイズに印刷したものを16枚以内、ポスターの場合はA3サイズ1枚に縮小したもの）</li> </ul>
	<p>9ページの(2)出願要件②に該当する活動と認定できない場合は、出願を受理できませんので十分ご注意ください。</p> <p>出願書類は返却しません。</p>	
創生学部	活動報告書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本学ホームページ &gt; 受験生の方 &gt; 受験生特設サイト &gt; 入試情報 &gt; 総合型選抜」( <a href="https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/">https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/</a> )から所定様式をダウンロードし、様式に直接入力して(手書き不可)、A4サイズで印刷し、他の出願書類とともに郵送してください。</li> <li>・体裁は「明朝体・11ポイント」とし、1～2枚程度(最大2枚)で作成してください。なお、2枚にわたる場合は両面印刷としてください。</li> <li>・活動報告書に記述した内容について、客観的資料を添付する場合は、5点以内で、A4サイズにしたもの(又はA4サイズの別用紙に貼り付けたもの)を、提出してください。添付する資料の右上に、志願者氏名及び資料番号を記載してください。</li> <li>・添付した客観的資料は返却できませんので、原本を手元に残したい場合は、コピーを提出してください。</li> </ul>
	客観的資料提出記録表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動報告書と併せて、客観的資料の有無に関わらず「客観的資料 提出記録表」を作成の上、提出してください。「氏名」及び「客観的資料の有無」は全員が記入してください。客観的資料が「有」の場合は、資料番号ごとの枚数を記載し、両面印刷又は片面印刷の該当する方に丸を付けてください。</li> </ul>
	志願理由書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「本学ホームページ &gt; 受験生の方 &gt; 受験生特設サイト &gt; 入試情報 &gt; 総合型選抜」( <a href="https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/">https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/</a> )から所定様式をダウンロードし、様式に直接入力して(手書き不可)、A4サイズで印刷し、他の出願書類とともに郵送してください。</li> <li>・体裁は「明朝体・11ポイント」とし、1枚以内で作成してください。</li> </ul>

(5) 出願書類等送付先

学 部	送 付 先		問 合 せ 先	
	郵便番号	所 在 地		
経済科学部	950-2181	新潟市西区五十嵐2の町8050番地	経済科学部学務係	(025) 262-6284
理学部			理学部学務係	(025) 262-6106
工学部			工学部学務係	(025) 262-6709
創生学部			創生学部学務係	(025) 262-6998

(6) 出願に関する注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- ② 出願書類等及び既納の検定料は、返還しません。  
 ただし、検定料振り込み後、出願期間内に書類等を提出しなかった場合は、当該検定料(17,000円)を返還します。詳細は、「[本学ホームページ](#) > [受験生特設サイト](#) > [入試情報](#) > [納付済検定料返還手続](#)」を参照してください。  
 受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>  
 なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。
- ③ 出願書類等受付後は、書類の記載事項の変更は認めません。
- ④ 総合型選抜の出願は、1つの大学・学部に限りますが、総合型選抜に合格しなかった場合に備えて、一般選抜の中で「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの、合計2つの大学・学部にも出願できます。  
 本学の一般選抜(前期日程、後期日程)に出願を希望する者は、[本学ホームページ](#)等で出願手続を確認の上、令和7年1月27日(月)から2月5日(水)までの間にあらためて出願してください。
- ⑤ 総合型選抜と学校推薦型選抜の併願については、当初受けた入試結果が不合格となった場合で、合否結果発表以降に出願できる選抜であれば可能です。



4 「受験票」及び「受験案内」について

以下の表に示す受験票ダウンロード通知日に、出願サイトに登録したメールアドレスあて「受験票ダウンロード通知」及び「受験案内ダウンロード通知」を送信しますので、当該メール本文に記載された手順等に従って、受験票及び受験案内をダウンロードして印刷してください。

なお、受験票ダウンロード通知日中にメールが届かない場合でも、出願書類が受理されていれば、受験票ダウンロード通知日の翌日以降に本学のインターネット出願サイト( <https://e-apply.jp/ds/niigata-u/> )のマイページから、受験票等のダウンロードができます。

学 部	受験票ダウンロード通知日	受験案内ダウンロード通知日
経済科学部	令和6年9月24日(火)	令和6年10月24日(木)
理学部	令和6年9月20日(金)	令和6年9月20日(金)
工学部	令和6年9月11日(水)	令和6年9月20日(金)
創生学部	令和6年10月24日(木)	令和6年11月7日(木)

(1) 志願者が郵送した出願書類等を本学が受理した後、受験票ダウンロード通知日に、インターネット出願サイトに登録した志願者のメールアドレスへ以下の内容のメールを送信します。

※ メール本文の内容は、変更されることがあります。

※ 登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します。必ず、次年度以降も使用できるメールアドレスで登録してください。

**【e-applyインターネット出願サイト】**

新潟大学 出願手続 受験票ダウンロード通知

\*\*\*\*\*

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。  
受験票の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■以下のURLから受験票を印刷してください。

<https://e-apply.jp/ds/niigata-u/public/login>

■受付番号

123456789012

※受験番号ではありません。

■注意

○試験当日は、印刷した受験票を持参してください。

○スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。

○本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。

○登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します。必ず、次年度以降も使用できるメールアドレスで登録してください。

\*\*\*\*\*

本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。  
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。

お問合せ先

■「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

TEL:0120-202079 E-Mail:cvs-web@career-tasu.co.jp

\*\*\*\*\*

(2) 受験案内についても、受験案内ダウンロード通知日に、インターネット出願サイトに登録した志願者のメールアドレスへ以下の内容のメールを送信します。

※ メール本文の内容は、変更されることがあります。

**【e-applyインターネット出願サイト】**

新潟大学 出願手続 受験案内ダウンロード通知

\*\*\*\*\*

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。  
受験案内の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■以下のURLから受験案内を印刷し、熟読してください。

<https://e-apply.jp/ds/niigata-u/public/login>

■受付番号

123456789012

※受験番号ではありません。

■注意

○本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。

○登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します。必ず、次年度以降も使用できるメールアドレスで登録してください。

\*\*\*\*\*

本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。

返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。

お問合せ先

■「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

TEL:0120-202079 E-Mail:cvs-web@career-tasu.co.jp

\*\*\*\*\*

(3) メールに記載されているURLをクリックすると以下の画面が表示されますので、志願者の「メールアドレス」「パスワード」を入力して「ログイン」をクリックしてください。

【ログイン画面】

画面はイメージです。

新の未来を学ぶ  
新潟大学  
NIIGATA UNIVERSITY

マイページ登録 ログイン

### ログインする

メールアドレス

パスワード

ログイン

パスワードを忘れた場合はこちら

マイページ登録していない方はこちら

戻る

- (4) マイページにログイン後、以下の画面が表示されますので、受験票及び受験案内をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷して、試験当日に持参してください。また、受験案内は予め熟読してください。

【志願票・受験票・受験案内ダウンロードページ】

画面はイメージです。



## 5 受験上の注意事項

### (1) 試験当日及び試験時間中の留意事項

- ① 試験当日は、「新潟大学総合型選抜受験票」を必ず携帯してください。
- ② 筆記用具等は、黒鉛筆（黒シャープペンシルを含みます）・鉛筆キャップ・鉛筆削り（電動式を除きます）・消しゴムとします。これ以外は使用できません。
- ③ 時計の使用は、計時機能だけのものに限りです。辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、キッチンタイマーや学習タイマーは使用できません。
- ④ その他受験に際しての詳細は、「受験案内」で指示します。

### (2) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。

- (a) 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。
- (b) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- (c) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- (d) 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
- (e) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

- (f) 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- (g) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。  
イヤホンについては耳に装着されていれば、使用しているものとします。試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器を使用したい場合は事前にご相談ください。  
（「6 障がい等を有する入学志願者の事前相談」参照。）
- (h) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）を使用すること。
- (i) 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記①と同様です。

- (a) 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）及びスマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末等の電子機器類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- (b) 試験時間中にスマートフォンや携帯電話、時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
- (c) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。
- (d) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- (e) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- (f) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

## 6 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、次により本学と相談してください。

### (1) 相談の期限

学 部	相談の期限	学 部	相談の期限
経済科学部	令和6年8月19日（月）	工学部	令和6年8月1日（木）
理学部	令和6年8月1日（木）	創生学部	令和6年8月19日（月）

ただし、事前の準備を必要とする場合がありますので、できる限り早い時期に相談してください。  
なお、相談の期限後に配慮が必要となった場合は、至急(4)の連絡先に問い合わせてください。

### (2) 相談の方法

申請書（所定用紙）に必要事項を記入のうえ、医師の診断書等必要書類を添付し、提出してください。

### (3) 提出書類

#### ① 申請書（所定用紙）

「本学ホームページ > 受験生の方 > 受験生特設サイト > 入試情報 > 障がい等を有する入学志願者の事前相談」(<https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>)に掲載されている所定用紙を使用してください。



#### ② 診断書（写し可。発行後6か月以内）

なお、必要な場合には、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

#### (4) 連絡先・申請書提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
新潟大学学務部入試課 電話 (025) 262-6079

## 7 合格者の発表

- (1) 各学部の合格者発表期日の午前10時に合格者の受験番号を合格発表webサイト ( <https://www.gouhi.com/niigata-u/> ) に掲載するとともに、合格者へ速達郵便により合格通知書を送付します。



学 部	合格発表期日	学 部	合格発表期日
経済科学部	令和6年12月12日 (木)	工学部	令和6年11月1日 (金)
理学部	令和7年2月10日 (月)	創生学部	令和7年2月10日 (月)

注1) 合格発表当日の合格発表webサイトへのアクセスについては、回線が大変混み合い、つながりにくくなる場合があります。つながりにくい場合は、しばらく時間をおいてから再度アクセスしてください。

注2) 電話等による可否の問い合わせには、一切応じません。

注3) JR新潟駅周辺又は新潟大学最寄りの駅等で、可否電子郵便等の勧誘を行っていますが、新潟大学では、そのようなことは行っていません。不当な料金を請求される等のトラブルも発生していますので、十分注意してください。

- (2) 合格者は他の国公立大学・学部 (※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除き、本学を含む。以下同じ。) を受験しても、入学許可は得られません。

ただし、特別の事情が生じて入学を辞退せざるを得なくなり、「入学辞退願」(様式任意) が提出され、令和7年2月19日(水)までに本学が入学辞退を許可した場合は、この限りではありません。入学辞退の手続については、合格者に送付する「入学手続案内」でお知らせします。

※公立大学協会ホームページ( <https://www.kodaikyo.org> )参照

## 8 入学手続等

入学手続の概要は、次のとおりです。

なお、入学手続の詳細は、経済科学部及び工学部においては、令和7年2月上旬に郵送する「入学手続案内」により、理学部及び創生学部においては、合格発表日の当日に「合格通知書」とともに郵送する「入学手続案内」により通知します。

また、合格者が令和7年2月19日(水)までに入学手続を完了しないときは、新潟大学総合型選抜合格者としての権利を消失します。この場合、他の国公立大学を受験しても、入学許可は得られません。ただし、7(2)のただし書きに該当する者を除きます。

### (1) 入学手続期間

令和7年2月18日(火)から2月19日(水)まで

### (2) 入学手続に必要な書類等

- ① 入学料 282,000円(予定額)の振り込みを証する書類
- ② 総合型選抜受験票(経済科学部又は工学部に合格した者)  
大学入学共通テスト受験票(理学部又は創生学部に合格した者)
- ③ その他の書類については「入学手続案内」により通知します。

### ○授業料

年額 535,800円（前期分 267,900円、後期分 267,900円）（予定額）

- (1) 授業料は、入学後、口座引き落としにより納付していただく予定です。
- (2) 授業料の納付方法の詳細については、合格者に別途通知します。
- (3) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

入学料や新生活を始めるにあたって必要になる学資の一部を奨学金(50万円)として給付する「輝け未来！！新潟大学入学応援奨学金」制度や、入学料・授業料の免除及び徴収猶予制度に関する詳細は、「本学ホームページ( <https://www.niigata-u.ac.jp/> ) > 学生生活・就職 > 学費・経済支援制度」をご覧ください。

## 9 学生寮への入寮について

学生寮の出願受付は、入試区分（一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、帰国生徒特別選抜、社会人特別選抜、私費外国人留学生特別選抜及び編入学試験）にかかわらず一斉に行います。総合型選抜を受験し学生寮への入寮を希望する方は、ダウンロードした新潟大学受験票の写しを同封し、下記により出願してください。

なお、学生寮（新潟大学五十嵐キャンパス内）の概要は、以下のとおりです。

寮名	収容人数	居室の状況、寮費等の月額
六花寮男子棟 六花寮女子棟	各100人 (うち留学生各20人)	個室(12.46㎡)、居室費13,000円 光熱水料7,000円程度 各居室に冷暖房あり、食事提供なし
五十嵐寮A棟(男子) 五十嵐寮B棟(女子)	各200人 (うち留学生各5人)	個室(9.45㎡)、居室費4,300円 光熱水料7,000円程度 自治会費年間2,000円 各居室に冷房なし暖房あり、食事提供なし

### (1) 募集要項の入手方法

- 「本学ホームページ( <https://www.niigata-u.ac.jp/> ) > 受験生の方 > 学生寮入寮者の募集について」に、学生寮入寮者募集要項と出願様式を掲載しますので、ダウンロードしてください。
- 本学ホームページの掲載期間は、令和6年12月16日（月）～令和7年2月21日（金）です。
- ダウンロード以外の方法を希望する場合は、(5)の問合せ先にお問い合わせください。

### (2) 出願条件

通学所要時間が90分以上の者（通学所要時間とは、自宅から、通常の通学方法と経路による片道の通学時間をいいます。）

なお、入寮選考は家庭の経済状況（家計支持者等の収入）を基準として行います。

### (3) 入寮願書の提出方法

封筒（標準角形2号（240mm×332mm））に入寮願書等を入れ、下記出願期間内に学務部学生支援課へ郵送してください。土曜日・日曜日・祝日以外は、持参受付（8時30分～17時15分）も行います。

なお、出願期間は入試区分にかかわらず一律ですので、必ずこの期間内に出願を行ってください。

出願期間 令和7年2月3日(月)～令和7年2月21日(金) 17時15分まで(必着)  
宛 先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地  
新潟大学学務部学生支援課学生係

※ 出願には新潟大学受験票の写しのほか、市区町村が発行する所得証明書なども必要となりますので、必要書類は早めに取りそろえてください。

#### (4) 募集人員

六 花 寮 … 男子・女子各約20人  
五十嵐寮A棟 … 男子約25人(「輝け未来!!新潟大学入学応援奨学金」対象者含む。)  
五十嵐寮B棟 … 女子約25人( // )

#### (5) 問合せ先(平日 8:30～17:15)

学務部学生支援課学生係 電話(025)262-6091

### 10 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

- (1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜(出願処理、選抜実施)、②合格発表、③入学者選抜方法等における調査・研究、分析及び④これらに付随する業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。
- (3) 各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者(以下、「受託業者」という。)において行うことがあります。業務委託に当たり、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を受託業者へ提供します。
- (4) 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、性別、生年月日、受験番号、高等学校等コード、大学入学共通テストの受験番号、可否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ提供します。
- (5) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、合格者のみ入学手続関係(入学料、授業料等)、教務関係(学籍、修学指導等)、学生支援関係(健康管理、奨学金申請等)に関する業務を行うために利用します。

なお、個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会、後援会及び新潟大学生協同組合からの連絡を行うために利用する場合があります。

### 11 受験者本人の試験成績の開示

受験者全員に対し、Web上でのデータ表示により開示します。「インターネット出願サイト」にアクセスし、必要事項を入力してログインした後、サイトの案内に従い、該当の入学試験の成績を表示してください。

詳細は、「本学ホームページ > 受験生の方 > 受験生特設サイト > 入試情報 > 入試情報の提供・開示」(<https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>)を確認してください。

## 1 2 最近における総合型選抜実施状況

学 部	学科・課程等		令和4年度入試			令和5年度入試			令和6年度入試		
			募集人員 (人)	志願者 (人)	合格者 (人)	募集人員 (人)	志願者 (人)	合格者 (人)	募集人員 (人)	志願者 (人)	合格者 (人)
経済科学部	総合経済学科		30	46	30	30	58	30	30	61	30
理学部	理学科		5	1	1	5	4	3	5	5	1
工学部	工 学 科	機械システム工学プログラム	4	5	1	4	12	4	4	9	4
		社会基盤工学プログラム	2	3	1	2	4	0	2	3	3
		電子情報通信プログラム	4	10	5	4	6	5	4	9	6
		知能情報システムプログラム	3	10	4	3	13	3	3	5	2
		化学システム工学プログラム	4	3	2	4	2	1	4	3	2
		材料科学プログラム	3	1	1	3	3	2	3	2	0
		建築学プログラム	2	11	3	2	8	3	2	6	3
		人間支援感性科学プログラム	2	11	2	2	6	4	2	10	2
		協創経営プログラム	3	9	1	3	1	1	3	6	4
創生学部	創生学修課程	理系科目選択型	10	14	12	10	6	5	10	6	2
		文系科目選択型	10	12	8	10	23	19	10	33	18

### 1 3 出願に必要な所定様式等

※ 下記様式(1)～(4)は、「本学ホームページ > 入試情報 > 学部入試 > 総合型選抜」  
( [https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission\\_office\\_exam/](https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/admission_office_exam/) ) から  
ダウンロードしてください。

- (1) 経済科学部
  - ・ 自己推薦書
  
- (2) 理学部
  - ・ 自己推薦と研究活動概要書
  
- (3) 工学部
  - ・ 自己推薦書
  - ・ 活動報告書
  - ・ 英語力についての証明書
  
- (4) 創生学部
  - ・ 活動報告書
  - ・ 客観的資料 提出記録表
  - ・ 志願理由書

受験番号	※
------	---

## 自己推薦書

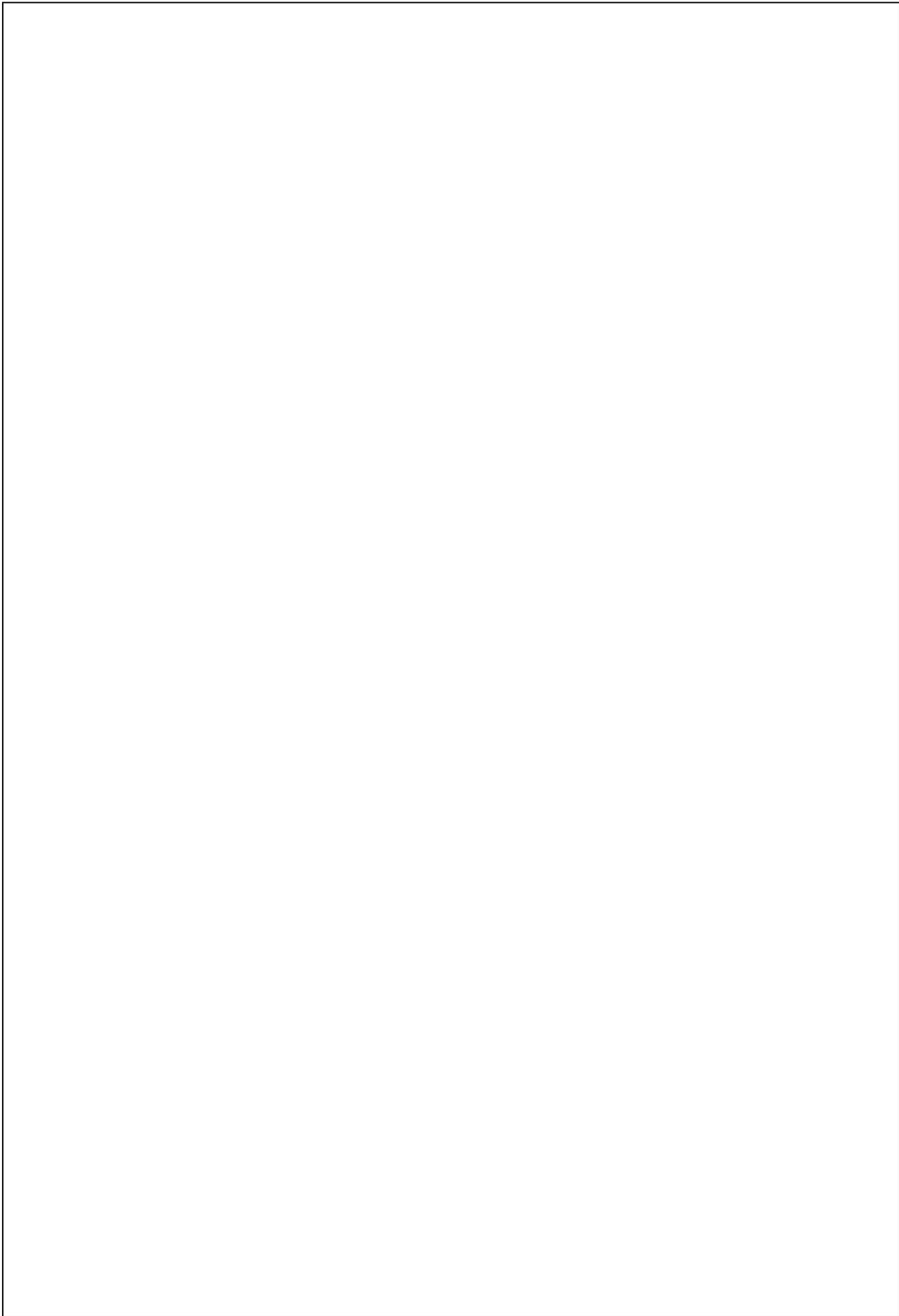
フリガナ	
志願者氏名	
客観的資料の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (←いずれかに■)

あなたが自己アピールしたい活動や経験を具体的に述べたうえで、その活動や経験を通じてあなたが学んだこと、その学んだことをどう活かしていくかを述べなさい。

なお、自己推薦書は、ダウンロードした様式に直接入力し、フォントは明朝体・11ポイントで、1～2ページ(2ページにわたる場合は両面印刷)で作成すること。

また、その活動や経験に関する記載事項を証明する客観的資料があれば、本様式とは別に提出すること(21ページ参照)。

--





# 自 己 推 薦 書

志願者氏名 \_\_\_\_\_

## 【自己PR】

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

## 【志望動機】

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

- (注) 1. 志願者本人が自筆により、黒ボールペンで記入してください。  
2. ※印欄は記入しないでください。  
3. 記載内容は1枚に収めてください。(裏面は使用不可)  
4. 活動報告書に記載した活動実績との関連が分かるよう、具体的に記述してください。



(工学部)

※

## 英語力についての証明書

令和 年 月 日

新潟大学工学部長 殿

学校名 \_\_\_\_\_

学校長 \_\_\_\_\_ 印

下記の者は、本校在学中に履修した英語に関する科目の日常の授業における学習状況や試験の成績等から総合的に評価した結果、学生募集要項6ページの別表に示すスコア・級以上の成績に相当する英語力を有すると判断します。

氏 名 \_\_\_\_\_

生年月日 (西暦) \_\_\_\_\_ 年 月 日生

### 参 考

- (1) 個人や家族のごく基本的な情報や、買い物、近所の地理、仕事などの直接的な関係のある領域について、文やよく用いられる表現を理解できる。
- (2) 馴染みのある日常的な事柄について、単純で直接的な情報のやりとりを通して簡単なコミュニケーションができる。
- (3) 自身の生い立ちや身の回りのこと、直接的に必要なある領域の事柄について、簡単な言葉で記述できる。



※印欄は記入しないでください。

新潟大学創生学部総合型選抜  
活動報告書

あなたが、これまでに主体的に取り組んだ各種活動について、記述してください。  
なお、「客観的資料」の添付については、23 ページを参照してください。

\*本学ホームページからダウンロードした様式に直接入力して、明朝体・11ポイント、1～2枚程度（最大2枚）で作成（2枚にわたる場合は両面印刷）

〔活動報告書・1枚目〕

フリガナ	
志願者氏名	



※印欄は記入しないでください。

\*本学ホームページからダウンロードした様式に直接入力して、明朝体・11ポイント、1～2枚程度（最大2枚）で作成（2枚にわたる場合は両面印刷）

〔活動報告書・2枚目〕

フリガナ	
志願者氏名	

創生学部用

氏名		受験番号	※
----	--	------	---

※印欄は記入しないでください。

新潟大学創生学部総合型選抜

## 客観的資料 提出記録表

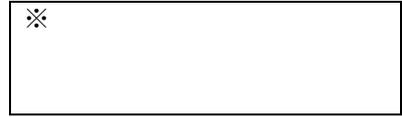
- ・活動報告書に記述した内容についての「客観的資料」について
- ・5点以内/A4サイズ

客観的資料の有無	有 ・ 無
----------	-------

※ 全ての資料の右肩に志願者氏名を記載してください。

※ 「資料番号」を、資料1枚目・右肩に、記載してください。

資料番号	枚数	備考
①	_____枚 片面印刷 ・ 両面印刷	
②	_____枚 片面印刷 ・ 両面印刷	
③	_____枚 片面印刷 ・ 両面印刷	
④	_____枚 片面印刷 ・ 両面印刷	
⑤	_____枚 片面印刷 ・ 両面印刷	



※印欄は記入しないでください。

新潟大学創生学部総合型選抜  
志 願 理 由 書

\*ダウンロードした様式に直接入力して、明朝体・11ポイント、1枚以内で作成

フリガナ	
志願者氏名	

(別表)

## 共通テストにおいて経過措置の科目選択を認める教科・科目

### 【留意事項】

1. 必ず、9 ページ～15 ページに記載された該当する学部・学科の〔大学入学共通テストで受験を要する教科・科目〕及び〔配点〕等と併せて確認すること。
2. 「地歴・公民」について、新教育課程による出題科目又は旧教育課程による出題科目のいずれを選択するか及び受験する科目数については、大学入学共通テスト出願時に申請する必要があります。

### ● 理学部

教科	新教育課程	旧教育課程
数 学	『数学Ⅰ，数学A』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』
	『数学Ⅱ，数学B，数学C』	『旧数学Ⅱ・旧数学B』
情 報	『情報Ⅰ』	『旧情報』

### ● 創生学部

コース	科目 選択型	教科	新教育課程	旧教育課程
創生 学修 コース	理系科目 選択型	数 学	『数学Ⅰ，数学A』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』
			『数学Ⅱ，数学B，数学C』	『旧数学Ⅱ・旧数学B』
	文系科目 選択型	情 報	『情報Ⅰ』	『旧情報』
		数 学	『数学Ⅰ，数学A』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』
D X 共創 コース	理系科目 選択型	数 学	『地理総合，地理探究』， 『歴史総合，日本史探究』， 『歴史総合，世界史探究』， 『地理総合／歴史総合／公共』， 『公共，倫理』，『公共，政治・経済』から1	『旧世界史B』，『旧日本史B』， 『旧地理B』，『旧現代社会』， 『旧倫理』，『旧政治・経済』， 『旧倫理，旧政治・経済』から1
			情 報	『情報Ⅰ』
	理系科目 選択型	数 学	『数学Ⅰ，数学A』	『旧数学Ⅰ・旧数学A』
『数学Ⅱ，数学B，数学C』			『旧数学Ⅱ・旧数学B』	
情 報	『情報Ⅰ』	『旧情報』		